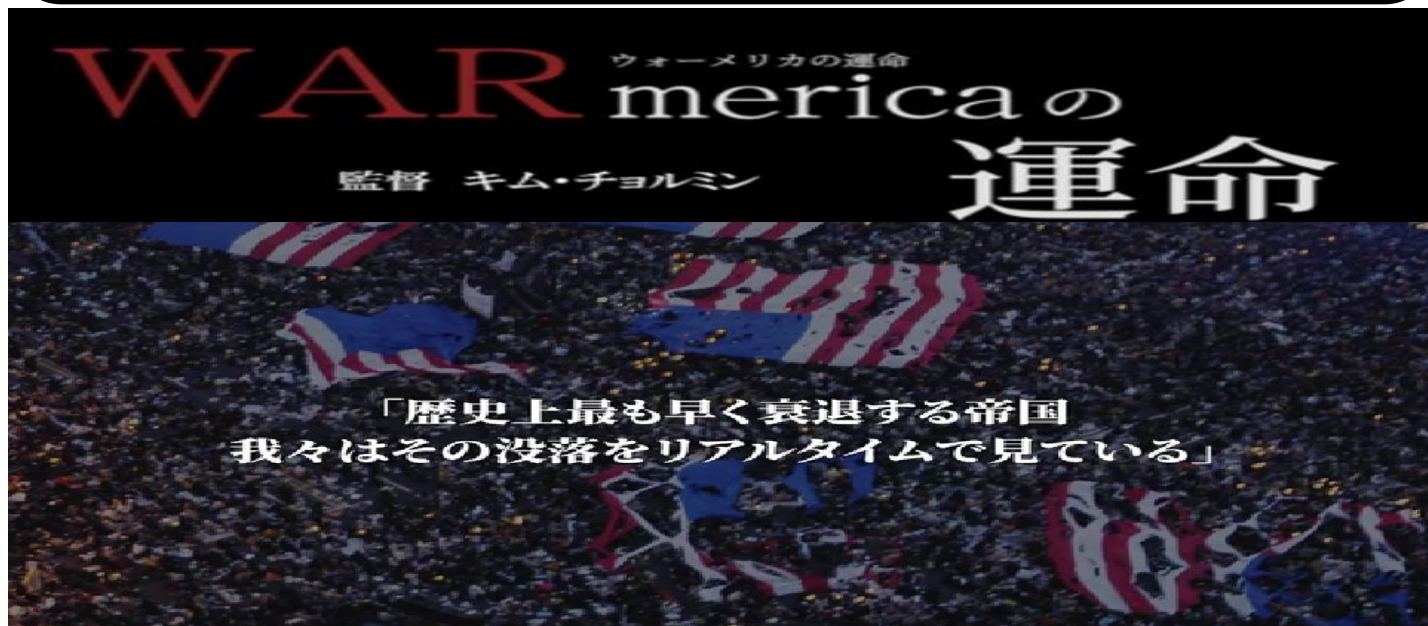


ライブ・イン・ピース☆9+25企画 ドキュメンタリー映画 上映会



イスラエルによるガザでのパレスチナ人の虐殺、ウクライナでのロシアとの代理戦争、アジアでの中国に対する戦争準備さらにベネズエラへの戦争挑発。戦後から今日に至るまで絶え間なく続く米国の戦争。戦争中毒に侵された世界一極の覇権国米国 (WARmerica) の運命は？

今世界史におけるパラダイムチェンジが始まっている。戦争は止めることができる。

2026年年頭に、高市自民維新政権が米国トランプ政権と一体となって進めている戦争への暴走をとめるために、絶望ではなく全世界の反戦平和運動と民族解放運動との連帯で希望と展望をつかむために<制作:2023年「WARmerica の運命」製作委員会 制作総括:韓忠穆、孫政睦 監督:金哲民の朝鮮戦争停戦70年ドキュメンタリー「WARmerica の運命」>の上映会を開催します。

是非参加・ご来場ください。

2026年1月17日(土) 13:30-16:00

13:30-13:35 リブ・イン・ピース☆9+25 あいさつ

13:35-14:40 第1部 「ウォーアメリカの運命」上映 (65分)

14:40-14:50 休憩

14:50-16:00 第2部 「ウォーアメリカの運命2」巨大な転換 (66分)

■会場 エルおおさか南館101 ■参加費 800円

●Osaka Metro 谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300m ●Osaka Metro 堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500m

予告編動画 [\[warmericaの運命\]](#)



主催:ライブ・イン・ピース☆9+25

<https://www.liveinpeace925.com>

info@liveinpeace925.com



※この企画は「アジアから問われる日本の戦争」展2026のプレ企画として開催します。



**戦争の根源としてのアメリカ
今世界史におけるパラダイムチェンジが始まっている
戦争は止めることができる。**

今、ヨーロッパと中東で戦争が進行し、アジアや南米でも緊張が高まっている。戦争は終わっていない。世界中の軍事費の5割に迫る巨額の軍事費と世界中に800以上の基地をもち、戦争に明け暮れるアメリカ。軍産複合体が大きな影響力をもち戦争によって莫大な利益を手に入れている。そしてアメリカの戦略に沿って中国との戦争の最前線に立つ日本。中国にミサイルを向け戦争の訓練が絶え間なく行われている。没落しつつあるアメリカの世界支配を支えるために日本はどこまでアメリカと付き合いつつもるか？ 高市発言の意味は？ 私たちの未来と希望は？

2026年 年頭 迫りくる戦争を止めるために是非参加ください。

